The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	満洲語文語における《只》を意味する幾つかの単語について
Author(s)	早田, 輝洋
Citation	内陸アジア言語の研究. 1999, 14, p. 117-138
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/20686
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

満洲語文語における《只》を意味する幾つかの単語について

早田輝洋

0. はじめに

どの言語にも，或る範囲を指定・限定してそれを浮彫りにして他を排除するような語彙的表現法が一般にあると思われる．日本語の「だけ」「だけしか…ない」「しか…ない」「ばかり」等々，英語の only, nothing but, solely 等々，ドイツ語の nur, allein, bloß 等々，フランス語の ne .... que, seulement 等々，ロシヤ語の только, лишь 等々．それらを思い出しても，一つの言語の中の幾つもの言い方の違いは理解しにくいし，自分の母語でも十分には説明できない．

満洲語文語（清朝時代の文献満洲語）でも同様で，頻度の高い teile, それに似ている（＜與 teile 畧同＞と満洲人も書いている）canggi, それに用例のかなり限られている manggi, さらに稀にしか用いられない danggi が見られる．しかし，それらの単語の意味についての今までの記述は，筆者としては極めて不満である．本稿では『満文金瓶梅』（康熙 47 (1708) 年 5 月穀旦序）の用例から考えられる筆者の解釈の一端を提示しておきたいと思う．

記述の便宜上まず使用頻度の高い teile と canggi について述べ，その後に manggi と danggi に触れる．頻度数はすべて『満文金瓶梅』のものである．

これらの単語に関する通時的考察としては，次節に挙げた山本 (1954) が既に詳しく行っている．本稿は『満文金瓶梅』における共時的考察である．

1. teile と canggi に関する今までの記述

○『御製清文鑑』（康熙 47 (1708) 年 6 月 22 日序．奇しくも『満文金瓶梅』序と同年）【詩経の訳文例は略す】

teile: yaya fulu akû be, teile sembi. geli mutere teile seme gisurembi, hûsun -i ebsihe sere gûnin. 〔sula gisun -i hacin, 12-38a〕/yaya emteli be, teile sembi. geli jaka ocibe, gisun ocibe, fulu akû be, inu teile sembi. 〔juru gargan -i hacin, 16-14a〕

canggi: teile sere gisun de adalikan. geli yaya jaka emu adalingge umesi labdu be hendumbihede, terei canggi sembi. 〔sula gisun -i hacin, 12-39b〕

○『清文彙書』(乾隆 16 (1786) 年初刻)【原史料の句点はピリオドに改める】

teile: 僅. 獨. 只. 止有而已矣.

canggi: 但. 止有. 純是. 維. 凡物一様的狠多. 與 teile 畧同.

○ Gabelentz, H. C. von der (1864 (同治 3) 年) *Sse-schu, Schu-king, Schi-king in Mandschuischer Übersetzung mit einem Mandschu-Deutschen Wörterbuch.* II. Heft. Wörterbuch. Leibzig.

teile: nur.

canggi: nur, ganz, durchaus.

○ Захаровъ, Иванъ (1875 (光緒元) 年) *Полный Маньчжурско-русскій Словарь.* Санктпетербургъ.

teile: только, единственно, лишь только, одинъ одинешенекъ, одинокій; см. **muterei** __ ; сх. **hûsun -i ebsihe**, всѣми силами, по мѣрѣ возможности. __ **akû**; не только, сверхъ; не одинъ, не одинокъ.

canggi: лишь только, все только, единственно, одно лишь сх. **teile** вм. **emhun**, одно и тоже, сплошь, много; вм. **manggi**, употр. для выраженія особаго дѣеприч.

○ 羽田亨 (1937)『滿和辭典』, 京都.

teile: 1. ……のありたけ. ……の限り. ……の及ぶまゝに (此の語の上に i を用ふ) 〔18.散語五：盡其所能〕 2. …ばかり. …だけ〔25. 雙單：獨自〕

canggi: (他のものはなくて) たゞ……ばかり. …あるのみ〔18. 散語六：純是〕

○ Hauer, Erich (1952-1955) *Handwörterbuch der Mandschusprache.* Tokyo-Ham-

burg-Wiesbaden.

teile: nur, allein, bloß. *teile akû* ganz und gar nicht (10【聊齋】). __ *enenggi teile* nur heute (1【清文啓蒙】). __ *mini teile* ich allein (1【清文啓蒙】).

canggi: allein, nur, bloß. Dasselbe wie *teile*.

○ 山本謙吾 (1954)「意義素假定の一例 —滿洲語文語の一活用形について— 」『言語研究』25, pp. 1-18.

canggi《(ほかならぬ；正にそれ) だけ，～ばかり》

canggi. cf. *cala* ; *casi* ; *cargi*《ある位置のあちら側，むこう側》(p. 13)

○ 山本謙吾 (1955)「滿洲語文語形態論」『世界言語概説』下巻 研究社，pp. 491-536.

15) **teile**《(全體の中から) ～だけ (とり出して)》【例略】(p. 529)

16) **canggi**《(同種或いは一つのもの) ばかり》(p. 530)

○ Norman, Jerry (1978) *A Concise Manchu-English Lexicon.* Publications on Asia of the School of International Studies, 32. Seattle-London.

teile: 1. only, just, alone 2. (after participles) to the extent of . . . ; *teile akû* not only

canggi: only, scarcely, just.

○ 福田昆之 (1987)『滿洲語文語辞典』，横浜.

teile:〔助〕(1) のありたけ．の限り．の及ぶままに．(2) ばかり．だけ <K【羽田亨 (1937) 】>．のみ．teile は原則として直前に助詞 i をとる．【例略】

canggi:〔副〕[純是]．ばかりが．ばかりで．だけが．だけで = manggi, teile. **damu** を先行させることが多く，teile と熟した例も見られる．【例略】

○ 劉厚生・関克笑・沈微・牛建強 (1988)『簡明滿漢辞典』，河南大学出版社.

teile:〔后置〕僅，只 (上接格助詞或動詞一般過去式和将来式)

canggi:〔副〕①但 ②只有 ③純是 ④唯

○ 安双成主編 (1993)『滿漢大辞典』，遼寧民族出版社.

teile:〔副〕①唯独，唯一，僅僅，只有【例略】②尽其所能【例略】

canggi:〔副〕尽是，全是，都是，純是【例略】

○ 格吐肯・扎魯阿編 (1994)『滿漢辞典』，新疆人民出版社.

teile: (1)尽其所能 (2)独自

canggi: 純是

○ 胡増益主編 (1994)『新滿漢大詞典』，新疆人民出版社.

teile: [副] 僅僅，僅只，只【例略】[后] 要求它前面的詞爲属格形式 (i teile)

canggi: [副] 只有，只是，唯独【例略】[后] 要求它前面的詞爲属格形式或動詞的形動形式 (... i canggi ...) [小] 表示強調的語氣，全都是【例略】

○ 河内良弘 (1996)『滿洲語文語文典』京都大学学術出版会.

teile: *post.* (力の) 限り，ありったけ，～ばかり，～だけ，～のみ，ひとり (特に) ～ばかり． teile akû *ph.* ～ばかりでなく．

canggi: *ad.*, *post.* ～だけ，～のみ，～ばかり (他のものはないの意).

最初の清朝時代の 2 辞書『御製清文鑑』『清文彙書』の記述と実際の滿文を読んでいれば分りそうなものなのであるが，これ以後の辞書の記述がまずい．勿論，上記 2 辞書も canggi の項に "teile sere gisun de adalikan." ＜與 teile 畧同．＞のように書き，両項目に＜止有＞が有る等分りにくいものである．

山本 (1955) は，如何にも teile と canggi の違いを述べているようでありながら，実際にはちっとも分らない．それは当然である．例えば，自然数「全体の中から偶数だけを取出した」結果，取出されたものは「偶数という同種のものばかり」なのであるから．福田 (1987) の canggi の項に，canggi は「damu を先行させることが多く」というが，damu … teile が全 teile 中の 67% を占めているのに対し，damu … canggi は，全 canggi 中の 22 % に過ぎない．

teile は，『御製清文鑑』に「何であれ余分にないのを teile と言う．また mutere teile《出来るだけ》と言うが，これは hûsun -i ebsihe《力の限り》という意味である」「何であれ一個だけなのを teile という．また物であれ言葉であれ余分にないのをも teile と言う」とあり，『清文彙書』に「僅．獨．只．止有而已矣」と言っているように，《沢山ではない》ことが予測される．

canggi は，『御製清文鑑』に「teile という言葉にほぼ同じ．またどんな物であ

れ同種のものが非常に沢山あるのを言うときに terei《それ》canggi と言う」.

この 2 辞書の記述だけで teile は《多くない》, canggiは《多い》という点に着目して使用されるものらしいことが分る.

さて，それでは実際の『満文金瓶梅』の使用例を見てみよう.

2. teile

2.1.『満文金瓶梅』における teile の使用の実際

2.1.1. 概観

teile は 186 例が数えられる. teile は先行する語句を限定しているが，その限定される語句の多くに damu が先行している.

(1) ***damu*** fulgiyan ša -i hefeli hûwaitakû ***teile*** etuhebi, (28 回 1 丁裏)
ただ 紅 い 紗の 腹巻（胸あて）だけをつけています. ○止着紅紗抹胸兒.

(2) hontoho biya ohakû, hanciki adaki boo -i niyalma gemu serehe,
半 月にもならずに近 隣 の 家の 人 は 皆 気がつきました.
damu u-da ***teile*** sarkû. (4 回 13 丁表)
ただ 武大 だけは 知りません.
○不到半月之間，街坊隣舎都曉的了，只瞞着武大一箇不知.

例の (1) では，沢山は身につけていない，僅かに fulgiyan ša -i hefeli hûwaitakû《紅い胸あて》だけをつけていて他は裸身である，ということであり，(2) では大勢が知らない訳ではない，町内で知らぬは僅かに亭主武大ばかりである，という少なさに着目した表現だと考えられる.

既に述べたが，damu *x* teile の形は，teile 全 186 例中 125 例 (67 %) を数える. ちなみに damu *x* canggi は，canggi 全 46 例中 10 例 (22 %) である.『御製清文鑑』の damuの説明は，teile sere gisun de adali. damu ere, damu tere sere jergi gisun de baitalambi.「teile という言葉に似ている. damu ere《これ》, damu tere《あれ》等の言葉で用いられる」『清文彙書』では，〈僅. 只. 獨. 惟. 但. 與 teile 相似〉となっているだけで，両辞書とも記述としては落第であるが，damu が teile と密

接に結びついている意識のあることが窺われる.

damu は少ないことを表す teile を一層限定するものであろう. 文頭にも接続詞的に用いられて《只 (しかし)》のような限定性を表している.

teile は damu の他に数詞とも共起しやすい. 186 例の teile 中, 34 個 (18%) の数詞 (群) が共起している. canggi の場合は 46 例中, 数詞と共起する例は 2 例のみ (4 %) である.《僅かに幾つだけ》という少数への限定の表現であろう:

(3) ***damu*** ***ilan*** uculere haha jui be ***teile*** bibufi,
只 三人の 歌う 男の 子 を だけ 残しておいて, (その子たちが)
sarin -i juleri uculembi. (60 回 5 丁裏)
席 前で 唱います. ○止留下三個小優兒在席前唱.

(4) sain asihata ***emu*** gise hehe ***teile*** de feliyerakû. (15 回 15 丁表)
よき嫖客は 一人の 妓 女 だけに通いはしない. ○好子弟不閧一箇粉頭,

2.1.2. teile akû, teile waka

teile akû <8 例> や teile waka <3 例> の前の構成要素には damu の先行する例は見られない. これら《~だけでなく》の意の表現は, 前部の要素の少数限定性よりも, 後部の要素の多数開放性の方に焦点が有るのであろう. なお, teile akû の 8 例の原漢語は <不獨> 3 例, <不但> 2 例, <何止> 2 例, <休説> 1 例である.

辞書類には teile akû は載っていても teile waka は載っていないようである. teile akû と teile waka の違いは, akû (存在の否定=非存在) と waka (繋辞の否定=命題の否定) の違いである. (5) の teile akû と (6) の teile waka とを見て頂きたい.

(5) jang-sy hendume ere emu hacin -i ***teile akû***, geli hehe be tantara,
張四が 言います.「この 一 件 しかないわけではない. 更に 女を殴ったり,
sargan be akabure mangga (7 回 16 丁裏)
妻 を いたぶったりよくするんだ. ○張四道:「不獨這一件. 他最慣打婦熬妻,

(6) buya niyalma emu hacin -i ***teile waka***, guilere hûlarangge meni meni
小人（というのは）一種類のもの ばかりではない．誘い 呼んで おのおの
hoki be dahambi,（32 回 1 丁表）
徒党 を 組むのである．
○小人非一流，要呼各相比．（<相比：相互勾結『漢語大詞典』>）

即ち，(5) では {ere emu hacin -i ***teile***} ***akû***《{この一件だけ} が**有るのではない**》であり，(6) では {buya niyalma emu hacin -i ***teile***} ***waka***《{小人は一種類だけである} の**ではない**》である．他に teile waka の例を二つ挙げよう：

(7) juwe nofi yarkiyandume yabuhai uthai latuha,
二人はからかいあいをしているうちに，とうとう出来てしまいました．（それも）
emu inenggi ***teile waka***,（95 回 2 丁表）
一 日 だけではありません．○兩箇嘲勾來去就刮剌上了．非止一日，
(8) tere anggala, tere aha neneme uthai gisun bihe,
そればかりか，あの下郎は 以前に もうそんな話が 有ったのよ．（それは）
enenggi ***teile waka***.（25 回 21 丁裏）
今日に 始ったことじゃないわ．○那奴才有話在先，不是一日兒了．

enenggi teile については 2.1.4. 参照．teile akû は属格，不定格の他に形動詞に続く：

(9) wesihun -i niyaman oci tetendere, cimari šošome ben arara de,
ご 親 戚 である以上は いずれ まとめて上奏文を 書く 時に
ini wesici acara jergi be bahabure ***teile akû***, bi geli
その方の昇進すべき 等級を 得させる ばかりでなく，私が さらに
tere be akdulame tucibufi ne tušan de afabufi baita kadalabuki.（76 回 11 丁表）
その方を 保証し 推薦し 現 職 に 任じて 仕事を 管理して頂きましょう．
○「既是令親，到明日類本之時，不但加陞本等職級，我還保舉他見任管事．」
(10) fulgiyan etuhengge gu -i miyamihan be ashaha ***teile akû***,
紅 き 装いしもの，玉の 飾 り を 帯びている ばかりでなく，
yacin šulungge aisin -i biyangsikû be sifiha yargiyan.（76 回 13 丁裏）
黒き 鬢のもの，金 の 蝉 を 挿していること 果して然り．

○不但紅娥垂玉珮，果然緑鬢插金蝉.

次の (11) と (12) の teile akû の違いに注意．(11) では「十数人だけが居るのではない．即ち，もっと多く居る」のであり，(12) では「彼女だけが，居るのではない．即ち彼女だけが居ない」のである．但しさきに述べた teile waka (5) (6) 参照.

(11) juleri esukiyeme, amala daharangge udu juwan niyalma -i ***teile akû***. (31 回 9 丁裏)
前に 呼ばわり 後に 従うもの 幾 十 人 ばかりではありません.
○前呼後擁，何止十數人跟隨，【udu juwan と漢語 <十數> の関係未詳】

(12) enenggi sunja asihan sargan -i dolo tere -i ***teile akû*** seme guninafi,
今日は 五人の 妻 妾 のうち あの人 だけが居ない，と 思うと
dolo usame fintame, umainaci ojorakû yasai muke tuhebumbi. (73 回 5 丁裏)
心中 悲しみ 痛み どうしようもなく 涙 を 落します.
○今日妻妾五個，只少了他，繇不得心中痛酸，眼中落涙.

teile akû の場合，(13) の (a) と (b) の両方の読みが可能のようである.

(13) {その 10 人だけ} いるのではない
(a) → （その 10 人も含めて）もっといるのだ.
(b) → その 10 人だけがいないのだ.
{彼女だけ} いるのではない
(a) → （彼女も含めて）もっと大勢いるのだ.
(b) → 彼女だけがいないのだ.

2.1.3. mutere teile, mutere -i teile

「形動詞未完了形＋ teile」のうち mutere teile《可能な限り》は (14) の 3 例が有るが，他に mutere -i teile が繰返しで 2 例有る (15).

(14) ***mutere teile*** kunduleme ○ 伾力趨奉 (81 回 1 丁裏)
mutere teile faššarakûngge akû. ○ 無不盡力扶持 (36 回 2 丁表)
fi -i ***mutere teile*** fiyan tucibure dabala ○ 隨筆潤色 (63 回 17 丁裏)

(15) hendume, amai jui suweni juwe nofi *mutere -i teile* šuhaša, *mutere -i teile*
申します.「子供たち，お前たち 二人 精一杯 搗け！ 精一杯
šuhaša, šuhašahai, fere tuhebuhe seme, minde inu dalji akû （52 回 25 丁裏）
搗け！搗きまくって 底を 抜いたって 俺には 関係ねえや」
○説道：「我兒，兩箇侭着搗，侭着搗，搗吊底也不關我事．」

2.1.4. enenggi teile

日本語の「今日ばかり」は過去も未来も考慮した「今日だけ」である．「今日だけは許してやる」ということは，「今日以前も今日以後も許さない．許してやるのは正に今日だけ」なのであるが，enenggi teile は今までと違う今日であって，将来のことは考慮に入れない．今までの現実に有った中で今日だけは，過去と違う．未来は知らない，ということらしい．訳語としては，場面により《今や，今までそうじゃなかったけれど，今日になったら今までと違って，今までとうって変って》等々が考えられる．「今日だけは」「今日のところは」のような時には (16) のように単に enenggi と言うらしい．

(16) bi enenggi simbe guwebuhe, （12 回 21 丁表）
俺は 今日は お前を ゆるしてやる（が），　○我今日饒了你．

enenggi teile の例を一つ挙げる：

(17) si jihe fonde, teni juwan ninggun, juwan nadan se -i šurdeme funiyehe sohon
お前が来た時は やっと 十 六 か 十 七 歳 くらいの 毛の 黄色い
kacihinaha* bihe. inu amha -i boode ere udu aniya ujihe kesi de, yaya
小僧っ子だった．それでも 舅の 家で この何年か 養われたおかげで 色々の
hacin -i udara uncara be yooni taciha. ***enenggi teile*** asha dethe manduha seme
種類の 売 買 を皆 習い覚えた． 今もう 羽が 生え 揃った とて
baili de fudarame kimun -i karulame, emgeri erire de yooni geterembumbio.
恩 に 背き 仇 で 報い，洗いざらい 何もかも 持っていくのかい?
（86 回 12 丁裏）（* kačikān *Evenki*, kači, kačixān *Negidal* 子犬，小僧っ子，青二才）
○你來時纔十六七歳，黄毛團兒也一般．也虧在丈人家養活了這幾年，調理的這般

買賣兒都會．今日翅膀毛兒乾了，反恩將仇報，一掃箒掃的光光的．

2.5. teile の接続

teile が名詞に後続する場合，不定格 casus indefinitus に続くのが 36 例，明らかな属格形に続く例が 84 例で，圧倒的に属格に続いている．i で終る名詞で不定格か属格か区別のつかない名詞に続くのは 19 例である．beye teile <9>, beyei teile <3> や，指示代名詞 tere teile <1> は有るが (terei teile が無いのは偶然であろう．erei teile <2> は有るが，ere teile が無いのも偶然であろう)，人称代名詞は必ず属格になるようで，主格に続く例 bi teile, si teile, muse teile, be teile, suwe teile, i teile, ce teile は見つからない．mini teile <1>, sini teile <3>, ini teile <1>, musei teile <1>, meni teile <1> の形で出てくる．suweni teile, ceni teile は無いが偶然であろう．指示代名詞と人称代名詞とはこの点でも区別がある．

用例数	186
形動詞未完了	6
形動詞完了	2
i 以外で終る名詞	36
i で終る名詞	19
(-)i teile	84
canggi teile	1
be teile	15
teile be	6
-be teile	8
de teile	5
teile de	4
-de teile	0

属格形に続く teile が多いが，勿論その名詞は属格の機能を有しない：

(18) tereci oilorgi etuku be sufi. *šanggiyan lingse -i juyen* ***-i teile*** etufi
そこで 上 着 を 脱いで 白い 綾子 の 道袍 だけを 着て
○于是脱了上蓋，止穿白綾道袍，(68 回 19 丁表)

(19) *amba niyalmai bure emu hûntahan* ***-i teile*** *be* omiki,
大 人 の 下さる 一 杯 だ け を 頂きましょう．
○蒙大人見賜，寧可飲一杯，(17 回 2 丁裏)

teile と統合した構成要素が属格的機能を持って他の名詞句を修飾する例は見られなかった．ただし，具格の機能を持っていると解しうる次のような例は有る：

(20) tede *behe* ***-i teile*** siyang-lan ilha, necin birgan, eyere muke be niruhabi.
それには墨 だけで 湘 蘭 の 花 穏やかな谷川 流れる水 を 描いてあります．

○上面水墨畫着一種湘蘭平溪流水.　　(49 回 21 丁表)

teile と統合した構成要素は，格助詞の有無に拘らず主格・対格・副詞句だけのようである．(20) の具格機能も単に副詞句の一つと見るべきものかも知れない．

助詞と teile との順序で，日本語のような具格結合「だけで」と「でだけ」のような例が有ればよいのであるが，見つからない．be ***teile*** と ***teile*** be の例は見出される．独立語形 be ***teile*** は 15 例，***teile*** be は 6 例．接合語形 -be ***teile*** は 8 例．この 8 例中に terebe ***teile***, ubabe ***teile*** 各 1 例を含むが，teile に関係なく『満文金瓶梅』中の度数を見れば，terebe <507>, tere be <290>, ubabe <10>, uba be <0>である．また，uba be ***teile***, tere be ***teile***；uba ***teile*** be, tere ***teile*** be は，すべて見つからない．

teile be と be teile との差異が那辺にあるのかは今のところ分らない：

(21) damu ilan uculere haha jui ***be teile*** bibufi, sarin -i juleri uculembi.
　只　三人の 歌う 男の子 を だけ 残して　席　　前で 歌います(歌わせます).
　○止留下三個小優兒在席前唱.（60 回 5 丁裏）

(22) damu cûn-hûng, šu-tung ***teile be*** beye hanci takûrabume　bibuhe.
　只　　春鴻 と 書童　だけを　身 近 に 仕えるように残しました.
　○止春鴻，書童兒近前伏侍.（63 回 11 丁裏）

de ***teile*** <5> に対して ***teile*** de <4> の例数は，少ないながら伯仲していると言えようか．de ***teile*** と ***teile*** de の違いも今のところよく分らないが，次の (23) のように，***teile*** de に否定形が続いている例は興味がある．（なお de ***teile*** の方は 5 例すべてにわたって，否定形は続いていないし，be ***teile*** も ***teile*** be も後に否定形は出てきていない．）

日本語でも，「桂姐**だけには**通わない」と「桂姐**にだけは**通わない」において，少なくとも筆者には，前者の方が「桂姐にも通うけれども桂姐以外にも通う」の読みが先に想起され，後者では「桂姐以外の子には通うけれど，桂姐には通わない」の読みが先に想起されるように思われる．しかしその差異に関しては個

人差があるようである.

(23) sain asihata emu gise hehe ***teile de*** feliye***rakû***. (15回15丁表)
よき 嫖客は 同じ 妓 女 ばかりには 通わない.
○好子弟不閲一箇粉頭,

teileにあたる原漢語が《一箇》だけであるのも興味あることである.「同じ妓女」が特定の一人, 例えば<桂姐>であれば, 日本語で「桂姐ばかりには通わない」「桂姐だけには通わない」「桂姐ひとりには通わない」は, 筆者には皆同じ論理的意味になるが, 2番目の「桂姐だけには通わない」を「桂姐にだけは通わない」(桂姐以外の人には通う) の意味に取る人は多いようである. 筆者は少数派なのかも知れない. 満洲語の多くの用例が欲しいものである.

de ***teile*** の例を少し挙げる:

(24) damu u-yuwei-niyang ***de teile*** gidafi sarkû bihe. (81回17丁裏)
只 呉 月 娘 にだけは 隠していますから (月娘は) 知りませんでした.
○只瞞過月娘一人不知.

(25) fu hoki de ulebuki seci, damu fu hoki ***de teile*** ulebu (86回9丁表)
傅夥計 に 食べさせたいのなら 只 傅夥計 にだけ 食べさせなさいよ.
○要與傅夥計, 自與傅夥計自家吃就是了,

なお, canggi teileが1例ある. 3.2. canggiの(30)の辺り参照.

3. canggi

3.1.『満文金瓶梅』におけるcanggiの使用の実際

既に2.1.1.で触れたが, canggi 46例中, 先行する語句にdamuを有するもの10例(22%)で, teileの125/186(67%)よりdamu率はかなり低い. また数詞との共起も2/46(4%)で, teileの34/186(18%)より低い. 逆にcanggiはgubci《…じゅう》, gemu《皆》, jalu《いっぱい》, jalu-《いっぱいになる》とよく共起す

る.

canggi は,「teile という言葉にほぼ同じ. またどんな物であれ同種のものが非常に沢山あるのを言うときに terei《それ》canggi と言う」(『御製清文鑑』),「但. 止有. 純是. 維. 凡物一様的狠多. 與 teile 畧同. 」(『清文彙書』) というように,「沢山, 一杯」である以上, そのような単語と共起するのもうなずかれる.

(26) pan-gin-liyan fulgiyan giltasikû -i guwalasun gidahabi, uju de nicuhe ts'ui -i
潘 金 蓮は 紅 い 金 欄の 袖無しを 覆い, 頭 には真珠や翡翠が
canggi jalufi, funghuwang ni caise be haidarame sifihabi. (15 回 04 丁表)
一杯満ち満ちて 鳳凰 の 簪子 を 斜めに 差しております.
○潘金蓮是大紅遍地金比甲, 頭上珠翠堆盈, 鳳釵半卸.

(27) holkonde emu dobori cûn-mei tolgin de geri fari pan-gin-liyan be sabufi,
俄 に 或る 晩, 春梅は 夢 に, うつらうつらと 潘 金 蓮を見ました.
tuwaci, ujui funiyehe lekderekebi, beye ***gubci*** de senggi ***canggi***
目を凝らすと髪の毛は 乱れに乱れていて, 体じゅうに 血が いっぱいに
latuhabi. (88 回 10 丁表)
ついています. (血だらけである)
○忽一日晩間, 春梅作一夢. 恍恍惚惚, 夢見金蓮雲髻蓬鬆, 渾身是血,

3.2. canggi の接続

canggi も teile と同様, 属格に続く例が多い. 代名詞に続く例は, sini canggi が 2 例有る以外見つからない. 指示代名詞の例は『清文鑑』の canggi の項の説明に, terei canggi sembi.「terei canggiと言う」が有る. 用例が少なすぎるが, 恐らく teile と同様に属格接続だと思われる. teile と大きく違うのは, canggi の後に助詞が来ないことである. teile の場合も be teile の方が teile be に比して倍以上も多いが, teile be が有るということは, その teile が前の名詞句と一層密接に統合しているように見える. canggi と後続動詞の間に助詞が割込ま

用例数	46
i 以外で終る名詞	10
i で終る名詞	5
(-)i canggi	20
be canggi	6
canggi be	0
-be canggi	4*
de canggi	0
canggi de	0
-de canggi	1**

* 含 babe 1 例 ** 含 boode 1 例

ないことは，その《しきりに，いっぱい》の如き語彙的意味と共に，少なくとも表面的には canggi が一層動詞を修飾していることを思わせる．同一の動詞の例は見出せないが，(28) の gida- と (29) の gidaša- とを比べてみよう．

(28) damu tung-jy ***teile be*** gidahabi. （100 回 10 丁表）
只 統 制 だけ を ごまかしています．
【夫である統制だけが騙されている．】 ○只瞞過統制一人不知．

(29) damu mim***be canggi*** gidašambi kai. （43 回 10 丁裏）
只私（のこと）をばかり（しきりに）いじめているのです．
【いじめてばかり】 ○只欺負的是我．

前者 (28) の例では，春梅の夫である統制だけがごまかされていて知らないのであるが，他の人は皆知っているのである．「統制だけ」という限定された範囲のものがごまかされている．後者 (29) では，原漢文を見ても，満洲語訳に damu があることからも，「私に限っていじめている」「私だけをいじめている」ように見えるが，全体の話から見ると，とても「私だけをいじめている」とは取れない．私のことを「いじめてばかりいる」少なくとも「私に限っていじめてばかりいる」とでもいう所であろうか．いじめるというと私，いつもいつもいじめるというと私だ，ということで canggi が使われるのであろう．

なお，canggi と teile の続けて出てくる唯一の例を見ると，canggi が後に来る動詞を修飾するのだとは言えないことが分る：

(30) enenggi tere geli gûwabsi genefi boode niyalma akû, damu sargan jusei
今日は あれが また 余所に 行って 家に 人がおりません．只 女中達
canggi teile funcehebi. （15 回 10 丁表）
ばかりしか 残っておりません．○今日他爹不在家，家裡無人，光丢着些丫頭們，

即ち sargan jusei canggi で《どれもこれも皆女中》ということになり，{{sargan jusei canggi} teile} で，「僅かに｛どれもこれも皆女中｝に限られたものだけ」が家に残っている，ということになるのであろう．

4. danggi

4.1. 今までの記述

○『御製清文鑑』(康熙 47 (1708) 年序)：okini, wajikini sere gûnin. yaya bade sain labdu be ererakû, damu tere danggi bahaci okini wajikini sere jergi bade baitalambi.「okini, wajikini の意．およそ好いとか多いとかを求めず，只そんなのでも得られればそれでいい，というような所で用いる」〔sula gisun -i hacin, duici,12-37b〕

○『清文彙書』(乾隆 16 (1786) 年初刻)：＜憑着那些之些那様之様的口氣如凡處好多不指望只得那些也罷了即 yaya bade sain labdu be ererakû damu tere danggi bahaci okini wajikini 也．乃 okini wajikini 之意＞

○ Gabelentz, H. C. von der (1864 (同治 3) 年) *Sse-schu, Schu-king, Schi-king in Mandschuischer Übersetzung mit einem Mandschu-Deutschen Wörterbuch*, II. Heft. Wörterbuch. Leibzig.

ein klein wenig.

○ Захаровъ, Иванъ (1875 (光緒元) 年) *Полный Маньчжурско-русскій Словарь.* Санктпетербургъ.

только бы, лишь только бы, желательная частица, напр. **ere** —: только бы это; **tere** —: только бы того ..., **sain labdu be ererakû, damu tere danggi bahaci okini (wajikini)**, неожидаю слишкомъ много хорошаго, лишь бы только получить то; см. **manggi**.

○ 羽田亨 (1937)『滿和辭典』，京都.

..... だけ．..... さへ．まづそれだけ〔18. 散語五：就是那個〕

○Hauer, Erich (1952-1955) *Handwörterbuch der Mandschusprache.* Tokyo - Hamburg - Wiesbaden.

wenigstens. *sain labdu be ererakû, damu tere danggi bahaci okini wajikini* ohne auf viel Gutes zu hoffen, soll man doch schließlich wenigstens das bekommen können.

○ 山本謙吾 (1954)「意義素假定の一例——滿洲語文語の一活用形について——」

『言語研究』25, pp. 1-18

danggi《～だけ，～をかぎり》

danggi ← **donggi* (*manggi*, *canggi* え【sic!】の類推)．cf. *dolo*; *dosi*; *dolo-ri*; *dorgi*《ある範囲内，内側》(p. 13)

○ Norman, Jerry (1978) *A Concise Manchu-English Lexicon.* Publications on Asia of the School of International Studies, 32. Seattle-London.

at least, a little bit

○ 福田昆之 (1987)『満洲語文語辞典』，横浜.

《副》[就是那個]．せめて．少なくとも…だけでも．【例略】

○ 安双成主編 (1993)『滿漢大辞典』，遼寧民族出版社.

〔代〕那么一点，那么一些：【例略】

○ 格吐肯・扎魯阿編 (1994)『滿漢辞典』，新疆人民出版社.

就是那個

○ 胡増益主編 (1994)『新滿漢大詞典』，新疆人民出版社.

[小] 表示讓步：就那么一些：yaya bade sain labdu be ererakuu, damu tere danggi bahaci okini.《50・其》任何地方都不指望得到好多，只要得到一些也就够了．si minde antaha ebure huuwashan i boo be hontoho giyan danggi bu.《13・廂》你只要借給我半間客舍僧房就行．〔你借與我半間儿客舍僧房．〕

4.2.『滿文金瓶梅』における danggi の使用の実際

『滿文金瓶梅』には danggi は僅かに 1 回しか出てこない：

(31) suwe tuwacina, cahûngga jaka, gûwa emu gisun tucire
あなた方 御覧なさい！口の減らない 奴．他の人が 一ことも 喋らない
undede, i angga biyadar sembime, geli
うちに，この人は べらべら 喋りまくっているかと思うと，今度は
fuhešeme niyalma de laidarangge eigen boode
ごろごろ転がり回って 人 に 言いがかりをつけるんだ．亭主がうちに

jihe manggi, mimbe ***danggi*** unggicina, sini uttu
帰ってきたら，私(を)なんか 追出しちまえばいいのよ．あんたがそんなに
cahûdara de, yaka sinde gelembio. (75 回 39 丁表)
大騒ぎしたって 誰か あんたのこと 怖がるとでも思ってるのかい？
○你看他嘴頭子就相淮洪一般．他還打滚兒賴人，莫不等的漢子來家把我別變了！
你放恁個刁兒，那個怕你麼？

4.3. danggi の接続

1 例のみの (31) で mimbe という文成分としての対格形で出ている．1 例しかなくて，よく分らない．

5. manggi

5.1. 今までの記述

canggi に似た manggi のことは辞書類には余り明瞭に書かれていない．

○ Захаровъ, Иванъ (1875 (光緒元) 年) *Полный Маньчжурско-русскій Словарь.* Санктпетербургъ.

cx. **canggi**: сплошь, только лишь, cx. **danggi**:

○ 福田昆之 (1987)『満洲語文語辞典』，横浜.

(2) … なのに．この形式は manggi が形容詞に附属する．(3) だけ．ばかり．【例略】

○ 胡増益主編 (1994)『新滿漢大詞典』，新疆人民出版社.

manggi[1] [副] 一味地，只，只顧：【例略】

○ 山本謙吾 (1954)「意義素假定の一例——滿洲語文語の一活用形について——」『言語研究』25, pp. 1-18.

manggi が amala, amari と同じ活用形と連結し，又註 (9)【*fifan manggi* tenggeri, *julen manggi* ucun, baibi erebe baita obufi tacici, … 琵琶の後には三弦　小説の後には歌と無闇矢鱈にこれを仕事にして習えば (San.【「三合語録」道光 9 (1829) 年序】300b)】のごとき形式にも連結する點から見て，amala, amari,

amasi, amargi, amaga などと並んで *amanggi (→manggi) であった可能性が考えられる．(p.13)

上の〔補註〕1. にのべた推定は，manggi が canggi, danggi と同様《～だけ》を意味する文脈にも用いられる習慣があることを示す次の如き例によっても支持されるであろう．【例略】又註 (9) にも掲げた様に【gicuke manggi 可愧】「形容詞」に連結する場合も上と同様に考えてよいと思うが，その連結はやや固定した慣用的意味を有する連合をなすものが多いようである．【例略】(p.13)

福田 (1987) に《…なのに》の項目を立てているのは解しかねる．

manggi が teile や canggi と大きく異なる点は，形動詞に続いて《…した後で》の意に用いられ，命令形に続いて《…するや否や》の意に用いられること，属格助詞に続いて《…に対して，と》の意に用いられること（Захаровъ 1875 の manggi の項の最後に вм【вместо】,【sic!】**baru**: къ, съ. とあり，『満文金瓶梅』に 1 例ある sini manggi gese sasa akû dere. ＜不和你一般見識＞ (75 回 27 丁裏)《あなたがたとは違うんですもの．》がそれであるなら)，の他に，teile, 寧ろ canggi と似た《ばかりいっぱい》の如き意に用いられながら，**(A)** この manngi だけが形容詞に先行されること，《…に対して，と》の意でない限り，**(B)** 属格に先行されないこと，である．canggi と同じく助詞は後続しない．

5.2. 『満文金瓶梅』における manggi の使用の実際

5.2.1. 名詞・代名詞の後

(32) mini beye gubci de nure ***manggi*** sisabuha （68 回 17 丁表）
俺の 体 じゅう に 酒 だらけに こぼしやがって．○使促恰潅撒了我一身.

(33) nainai sini jalin emu mudan ging bithe šuwaselafi, damu i
奥様 あなたの ために 一 度 お経を 印刷したもんだから，只あの人
manggi jabšaha. （62 回 6 丁表）
ばかりやたらに 得してるんですよ．○與你老人家印了一場經，只替他趕了網兒.

5.2.2. 助詞の後

(34) ere emu udu inenggi hayan edun geli dekdere jakade, damu terei jaka de
この 何 日 か みだらな風が また 起った もんだから 只 あの人 の所に
manggi sirkedembi. (74 回 18 丁裏)
ばかり まといついているのよ．○這兩日又浪風發起來，只在他前邊纏．

5.2.3. 形容詞の後

manggi 全28 例中21 例が形容詞の後に来ている．形容詞の内訳は：gicuke <9>《恥ずかしい》，jilakan <3>《憐れな》，hacuka <2>《きたならしい》，hatacuka <2>《ぞっとする》，derakû <1>《恥知らずな》，nantuhûn <1>《汚い》，fekcuhun <1>《渋い》，šahûrun <1>《冷たい》，usacuka <1>《いたましい》である．多少の例を挙げよう．

(35) hatacuka ***manggi***, bi geli terei emgi uttu efimbio,
ぞっとするわ！ 私が また あの人 と こんな風に 遊ぶものですか！
haji sini gese mini gûnin de acahangge akû, (17 回 4 丁表)
ねえ，あなた みたいに 私の 気 に 入った人は いませんわ！
○奴與他這般頑要，可不砢磔殺奴罷了！誰似寃家這般可奴之意，

(36) looye -i emgi acan fakûri etuhe gese,
旦那様 と もやいっこで一つパンツを はいてる ようなものよ．
derakû ***manggi***, (75 回 35 丁裏)
恥知らずったらないわ！ ○與爹兩個合穿着一條褲子，没廉耻，

(37) gege -i tere emgeri henduheci ebsi, we terei baru ai baita be
おねえさまが ああ ひとたび 仰って 以来，誰が あの人 と 何 事か
deribuhebi. gicuke ***manggi***, (79 回 22 丁表)
はじめたりしましょう？ 恥ずかしい！
○自從姐姐那等説了，誰和他有甚事來？倒没的羞人子剌剌的．

(38) atanggici ere ice kooli be deribuhe. nantuhûn ***manggi***,
何時から こんな 新しい こと はじめたのよ？ 厭らしい！
sargan juse de sabubume ai demun. (18 回 19 丁表)
女 中 に 見せて，みっともない！

○從幾時新興出來的例兒，怪刺刺教丫頭看答着，甚麼張致！

(39) bi tere be tuwaci mujakû gocishûn doronggo, niyalma be sabuha de,
私 あの人を 見ると とても 腰が低くて 礼儀正しくて，人に 会ったら
urui uju gidambi, jilakan ***manggi***, si terebe ainu uttu
じっと 下向いてるし． 可哀想に！ あなた あの人を 何で そんなに
baidalambi. （19 回 12 丁裏）
打ち懲らすの？
○我見他且是謙恭，見了人把頭只低着，可憐見兒的，你這等做作他！

5.3. manggi の接続

manggi に先行する助詞無しの名詞・代名詞は nure と i しか例がない．主語代名詞であるにせよ，代名詞が主格で接続しているのは teile や canggi と大きく違う所である (40)（(33) に既出）．属格の後には《只》の意味の manggi は続かない．

用例数	28
助詞無しの（代）名詞	2
be manggi	2
de manggi	3
形容詞	21

(40) nainai sini jalin emu mudan ging bithe šuwaselafi, damu i
奥様 あなたの ために 一 度 お経を 印刷したもんだから，只 あの人
manggi jabšaha. （62 回 6 丁表）
ばかりやたらに 得してるんですよ．○奥你老人家印了一場經，只替他趕了網兒.

上の例は damu に続いており《僅かにあの人だけ》という限定のように取れて，意味的に canggi より teile に近く見えるかも知れないが，やはり「あの人ばっかりやたらに儲けていて」の意だと思われる．他の名詞に続く例 (32) mini beye gubci de nure ***manggi*** sisabuha《俺の体中に酒をいっぱいにこぼし（て酒だらけにし）た》にせよ，他の名詞助詞連続に続く形 (34) 等にせよ，いずれも《しきりに…する》の如き意味であり，また必ず助詞より後に来るという点からも，teile よりは canggi に近いようである．その意味から，多く形容詞の後に続いて《非常に…だ，…ったらない》のような意味になるのであろう．

6. まとめ

6.1. teile

teile, canggi, manggi, danggi の中で頻度は teile が最高である．少なく限定して，「たったこれだけ」「僅かにこれしかない」のような意．限定する数詞や damu とよく共起する．属格接続が本質の形式名詞のようであるが，名詞・指示代名詞には不定格にも続く．しかし，人称代名詞には属格にしか続かない．teile と統合する属格助詞は teile の要求格であるにすぎず，文成分としての属格・具格の性格は持たない．しかし，対格助詞と与・位格助詞は，それぞれ，文成分としての対格と与・位格の機能を有している．teile は格助詞より後に位置することが多いが，前に位置することもある．

「… ばかりでなく」の意味で teile akû と teile waka が用いられる．「できるだけ」の意味で mutere teile と mutere -i teile が用いられる．enenggi teile が「(今までと違って) 今や」「今になって始めて」のような意味で用いられる．

6.2. canggi

使用頻度は teile の 4 分の 1 にも満たない．teile が「僅かにこれだけ」と少なく限定しているのに対し，canggi は，「… ばかりがやたらに多い」という点を浮彫りにするものと思われる．「で一杯，だらけ，ばかり (沢山)，しきりに … してばかり」等々の訳語の当ることが多い．限定でない故，damu との共起は teile の 3 分の 1 に満たず，数詞との共起も遙かに低い．その反面，gubci《… じゅう》，gemu《皆》，jalu《いっぱい》，jalu-《いっぱいになる》等とよく共起する．teile と同様に属格に続くもののようであるが，不定格名詞にも続いている．ただ，指示代名詞・人称代名詞の不定格接続は，『満文金瓶梅』の限りでは，見られない．形動詞接続も『満文金瓶梅』の中には見つからない．teile と違って，格助詞は必ず canggi の前に来ている．canggi teile という連続が 1 例ある．

6.3. danggi

mimbe に続く 1 例しか『満文金瓶梅』には見出せない.

6.4. manggi

完了形動詞に続いた《… した後で》, 動詞命令形に続いた《… するや否や》, 属格に続いた《… に対して, と》の他に, canggi に似た意味の manggi が可成り用いられている. 《ばかりいっぱい》の如き意味かと思われる. danggi はいざ知らず, teile や canggi と違う点は, 属格に先行されない点と, 形容詞に先行される点である. 形容詞との共起は顕著に多い. 《… に対して, と》の意でない限り属格に先行されない故, 人称代名詞でさえ主格形に続く. canggi と同じく助詞は後続しない. 名詞句に続いて《… ばかりやたらに … する》, 形容詞に続いて《非常に … だ》《…ったらない》の如き意味になる.